

2015年11月25, 26日

石巻市立大川小学校、渡波小学校、湊小学校での防災・復興マップの取組みについてヒアリングを行いました

キーワード：国内、学校防災

東北大学災害科学国際科学研究所では、石巻市の学校防災活動の拡充に向けた支援を行っています。そのひとつとして、防災・復興マップづくりプログラムの開発と普及をサポートしています。



11月25日、佐藤健教授、桜井愛子准教授、北浦早苗技術補佐員は、大川小学校を訪問し、教員による防災マップづくりや防災教育の取組みについてヒアリングを行いました（写真）。11月26日には、昨年度よりマップづくりを行う、渡波小学校、湊小学校を訪問し、今年度の取組みについてフォローアップを行いました。渡波小学校では5年生による復興マップづくり、湊小学校では4年生による防災マップづくりがそれぞれ取組まれています。今年度は、石巻市内の6小中学校において、各学校の地域特性に応じたマップづくりが行われています。